

「防虫業者が考える異物混入対策」 ～事例の紹介と現場で効果につながる検証と対策～

昨今の食品を中心とした異物混入事故を見ても、その後の対応によっては製造が継続できなくなり、組織の死活問題に発展しかねない事となってきました。中でも鼠族や昆虫類由来の異物については、消費者に強い不快感を与え、健康危害の有る無しに係らず製品回収にまで発展してきています。そのため、防虫防鼠専門業者の協力のもと、自らの組織において効果的な管理体制の構築が求められます。

そこで今回は、効果につながる防虫防鼠において科学的根拠と事例を紹介し、管理体制再構築の機会にして頂ける内容のセミナーを開催いたしますので是非ご参加ください。

なお、セミナープログラムについては、裏面をご覧ください。



外部講師として(株)重光 (株)ハーブスグローイング)
衛生・品質管理担当係長 齋藤 亜佑子 様より
社内で取り組む衛生管理についてお話を頂きます。

1. 主 催 セントラルトリニティ株式会社

2. 日 時 2015年7月22日(水) 13:00～16:40 **名古屋会場**

【名古屋会場】
IMYビル
名古屋市東区葵3-7-14
TEL052-930-3922

アクセス:地下鉄東山線 千種駅1番出口 徒歩2分



4. 受講料 1名につき 5,000円 (消費税込み)

5. お申し込み方法 参加申込書(本紙裏面)に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。
折り返しFAXにて仮受付票および入金案内をお送りいたしますので、手順に従ってご入金
いただいた上で、受講票をお受け取り下さい。なお、振込手数料はご負担ください。

6. お申し込み期日 平成27年7月10日(金)
(定員90名:定員になり次第、受付を終了させていただく場合があります)
※6月下旬の段階で、定員までわずかとなっています。お早めにお申し込みください。

7. プログラム(名古屋会場内容)

13:00~13:10 サービスのご紹介・セミナーに関する諸連絡

13:10~14:10 1. 異物解析による異物混入防止



これまで多様な異物分析を行った実績を活かして、異物分析の方法から発生原因の特定に至るまでの事例を紹介し、異物混入を再発させないための適切な管理手順や手法を防虫業者目線でわかりやすく解説いたします。

講師: 東洋産業株式会社

14:10~14:50 2. 効率と効果を重視した清掃とそのしつけについて ~7Sのワンポイント~



清掃を実施する上で最も重要なことは、効率と効果を考えて実施することが大切です。また、継続した管理を行うためには、従業員のしつけが重要になってきます。実際の動画や写真など事例を挙げながらルールづくりのポイント解説致します。

講師: セントラルトリニティ株式会社

14:50~15:10 休憩 (後方展示ブースにて清掃ツール実演あり)

15:10~15:50 3. 工場の問題になる虫と防鼠対策



現在、薬剤を極力使用せず効果的な防虫防鼠管理を行うIPM(総合的有害生物管理)が主流です。経験と根拠に基づいた防虫防鼠対策の具体的な事例を挙げながら解説いたします。

講師: セントラルトリニティ株式会社

15:50~16:30 4. 【外部講師 講演】 社内で取り組む衛生管理



主要三都市の商業施設を中心に店舗(ハーブス・アンティコカフェアルアビス)展開をされている重光様において、従業員教育から原材料入荷・納品に至るまで、安心安全な製品を提供する為の衛生管理体制について紹介頂きます。

講師: 株式会社 重光(株)ハーブスグローイング

衛生・品質管理担当係長 齋藤 亜佑子 様

16:30~16:40 5. 質疑応答

お申し込み・お問い合わせ



CENTRALTRINITY
セントラルトリニティ株式会社

CENTRAL TRINITY CO.,LTD.

本社: 名古屋守山区大森1-202
TEL (052)799-1161
FAX (052)799-1168

東京支店:
東京都渋谷区代々木1-24-6
TEL (03)5365-2907
FAX (03)5365-2908

<http://www.centtri.co.jp/>

担当: 大橋・児玉

紹介者

「異物混入対策としての防虫防鼠」セミナー申込書

FAX 送信先: 052-799-1168

会社名

住所 〒

TEL

FAX

部署・役職

部署・役職

氏名

氏名

※ 上記 FAX 送信先へ **7月10日(金)まで**にお申し込み下さい。

(それ以降の申し込みはお問い合わせください)



CENTRALTRINITY
セントラルトリニティ株式会社

CENTRAL TRINITY CO.,LTD.